

【情報公開文書】

2019年8月20日作成

Ver.1.1

研究課題名	大腸癌術後予後とその関連因子の検討
所属（診療科等）	長崎大学病院 移植・消化器外科
研究責任者（職名）	井上 悠介（助教）
共同研究機関	この研究は長崎大学病院のみで実施します。
研究期間	2019年10月22日～2030年12月31日
研究目的と意義	大腸癌の治療経過は改善傾向にあるものの未だ不明な点も多いのが実情です。当科での症例を検討し、治療経過との関連因子を検索することによって更なる治療経過改善を目指します。本研究は研究対象者の過去の情報を用いて大腸癌に対する治療効果および合併症、予後に関して解析します。本研究を行う事で大腸癌治療の有用な治療関連因子が確立される事が期待できます。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>大腸癌の成人患者さんで、2009年1月1日から、2019年6月30日の間に、大腸癌の手術治療を受けた方を対象とします。</p>
	<p>●利用する情報</p> <p>・患者背景：性別、年齢、手術日、入院期間、腫瘍部位、主訴、術前治療、既往歴、術式、出血量、病理所見、ステージ、呼吸機能検査、体重、CT所見、内視鏡検査所見、合併症、治療経過</p> <p>・血液学的検査：白血球数、リンパ球数、単球数、好中球数、Hb、血小板、PT、APTT</p> <p>・血液生化学検査：Na、Ca、Cl、P、AST、ALT、ALP、γ-GTP、LDH、BUN、Cre、総蛋白、Alb、CRP</p> <p>本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p>
	<p>●研究方法</p> <p>上記のカルテ情報を用いて、術前検査データと治療効果判定や合併症の発生状況、治療経過の相関について解析を行います。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：井上 悠介（医師） 長崎大学病院 移植・消化器外科 住所：長崎市坂本1丁目7番1号 電話：095（819）7316 FAX 095（819）7319</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>